

# 【R7年度】重点目標の取組・概要（みんな泳げるプロジェクト[学校体育振興事業]）

担当課（内線）	学校教育課 山本（5615）	重点目標の方向性	子どもの保育・教育環境の向上
重点目標	子育てしやすい岸和田の実現	行政の役割	運動を通じた体力向上を推進する

現状と課題
<p>市民プールの閉鎖による学校水泳授業の民間プールへの委託化を積極的に進めていく。</p> <p>（また、児童生徒の体力向上に向けて、小中学校体育科実技講習会や体力向上支援委員会を引き続き実施し、スキップロープチャレンジの取組を推進しつつ、より効果的な取組の計画・実施に向けた協議を進めていく。）</p>

R7年度の事業費（内訳）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プールの民間委託 委託料：63,200千円（概算）</li> </ul>

課題に対する取組の内容（めざす成果・期間・対象者・手法など）
<p>【中期的(4~5年後)にめざす成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳の学習に満足している児童生徒の割合や泳力が向上した児童生徒の割合が、令和5年度実績と比較して向上する</li> <li>・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対府比が0</li> </ul> <p>【成果に向けての各年度の進め方】</p> <p>令和7年度に拡充（令和6年度 33校園 ⇒ 令和7年度 38校園）後、市民プールの閉鎖状況等をふまえて、必要な校区から民間委託を進めていく。</p> <p>【R7年度の取組内容（期間・対象者・手法など）】</p> <p>プールの委託校を令和6年度実施校園+3小学校園に拡大する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北中学校区、山滝中学校区（R4~）</li> <li>・春木中学校区・葛城中学校区・山直中学校区・八木小学校園（R5~）</li> <li>・岸城中学校区（うち岸城中、城内小、東光小、岸城幼）（R6~）</li> <li>・八木南小学校園・光明小学校園・常盤小学校園（R7~）</li> </ul>

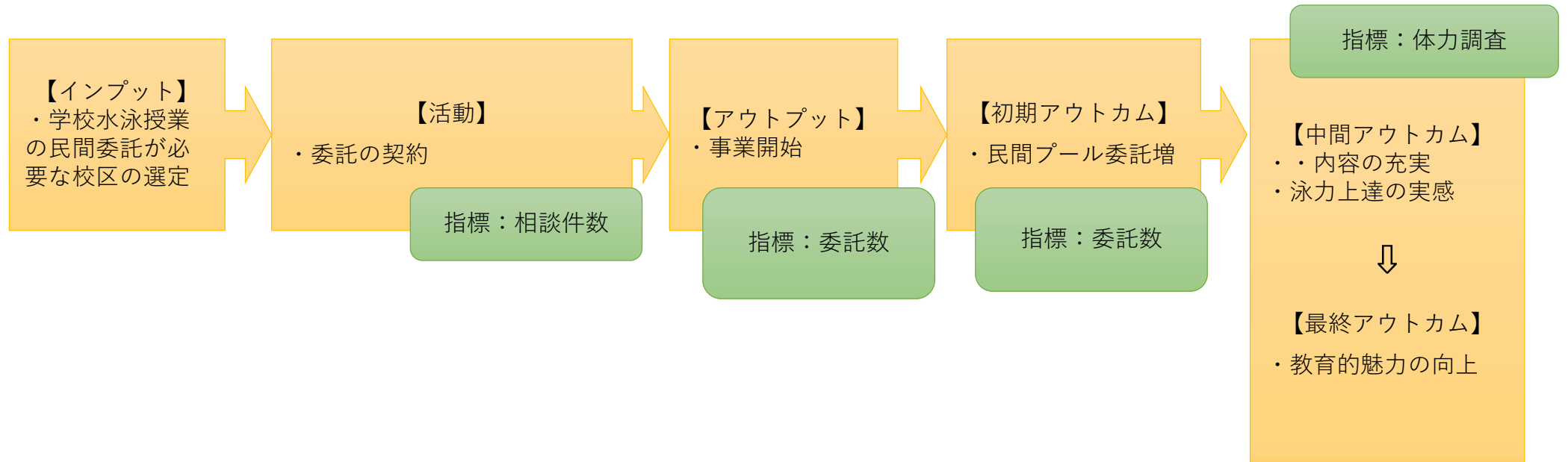
R8年度以降の想定事業費（ランニング経費）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プールの民間委託 委託料：63,200千円（概算）</li> </ul> <p>以降、委託拡大や回数増加などにより増額の可能性有</p>

取組の進捗・成果を測る指標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○水泳の学習に満足している児童生徒の割合 令和8年2月終了時点（小学校平均） 76.3%（基準値） ➡ 目標値 90.0%</li> <li>○泳力が向上した児童生徒の割合 令和8年2月終了時点（小学校平均） 53.4%（基準値） ➡ 目標値 80.0%</li> </ul>

成果・指標が未達成の場合の取扱い
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水練学校については、学校水泳事業の民間への委託が全校園に拡充した段階、または市民プールの廃止等により事業終了を検討する。</li> </ul>

# 【R7年度】重点目標の取組・ロジックモデル（みんな泳げるプロジェクト[学校体育振興事業]）

## ロジックモデル【事業立案時点】



## その他（財源、他団体の状況、行政サービスとしての適正性について など）

### 隣接市の状況

- ◆和泉市…小学校15校で5回×60分で実施 将来的には全小中学校で民間委託を進める予定。
- ◆貝塚市…幼稚園、小学校全学年、中学校1年生（約6,000人）幼稚園2回、小学校1・2年3回、3・4年4回、5・6年5回、中学校1年2回×50分  
上記に加えて夏休み補講2回×4地区。

# 【R7年度】重点目標の取組・評価シート①（みんな泳げるプロジェクト[学校体育振興事業]）

## ■ 中期的にめざす成果に対する達成度

おおむね  
達成

- 水泳の学習に満足している児童生徒の割合や泳力が向上した児童生徒の割合が、令和5年度実績と比較して向上する
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対府比が0

## ■ R7年度における達成度（当初の実施予定に対する達成度）

一部  
達成

- 令和7年度に拡充（令和6年度 33校園 ⇒ 令和7年度 38校園）後、市民プールの閉鎖状況等をふまえて、必要な校区から民間委託を進めていく。

## ■ R7年度において実施・実現できたこと

- 水泳の指導委託においてその指導に満足している児童生徒の割合が94.4%になった。泳力が向上したと感じた児童生徒の数が67.5%に向上した。
- 全国体力運動能力運動習慣等調査の体力合計点の平均が男女とも府の平均を超えた。
- 八木北プール・朝陽プールの閉鎖に伴い、野村中学校、久米田中学校、朝陽小学校、八木北小学校は民間委託し、結果的に拡充となった、

## ■ 主な「取組の進捗・成果を測る指標」の状況

測定有無	指標名	単位	基準値（年次）	目標値（年次）	R7年度実績値
○	水泳の学習に満足している児童生徒の割合	%	76.3 (R4)	90.0 (R8)	94.4
○	泳力が向上したと感じた児童生徒の割合	%	53.4 (R4)	80.0 (R8)	67.5
○	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における小学生の体力合計点		男子対府+0.2ポイント (R4) 女子対府-0.3ポイント (R4)	対府+0ポイント	男子対府+1.4ポイント 女子対府+0.2ポイント

# 【R7年度】重点目標の取組・評価シート②（みんな泳げるプロジェクト[学校体育振興事業]）

## ■ R7年度において実施・実現できなかったこと

- 幼稚園において民間委託を進めることができなかった。

## ■ 課題分析

- 幼児期における水遊び、水泳体験の必要性について、検証期間が十分でなかった。

## ■ ロジックモデルの振り返り

- 小さいころからの経験がのちの体力向上につながっていくことを検証することが必要である。そのために中期的な指標として体力向上の様子を追う。

## ■ 次年度以降の予定・改善内容

- 幼稚園の水遊び、水泳体験の必要性を検証する。